

(学年) 第1学年、(教科・科目) 芸術科・書道

一斉学習

(単元) 楷書の学習

(本時のねらい)

- ・楷書の書の伝統と文化に興味を持ち、意欲的に学習に取り組ませる。
- ・「九成宮醴泉銘」「孔子廟堂碑」についての知識を広げ、理解を深めたうえで、特徴を理解させ表現を比べさせる。
- ・欧陽詢、虞世南と、初唐の時代背景など、書の伝統と文化について理解させる。
- ・いろいろな書風を知り、今後の創作に活用させる。

(ICT 活用法)

ICT を活用して、指導者用デジタルコンテンツ集の動画を視聴し、運筆と表現の特徴を捉え、比較させる。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	ICT活用方法
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の目標を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「九成宮醴泉銘」と「孔子廟堂碑」は、初唐を代表する石碑で、楷書を学習するには欠かすことのできない古典であることを説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書P18, 19を提示する。
展開 40分	<ul style="list-style-type: none"> ・「九成宮醴泉銘」の欧陽詢、「孔子廟堂碑」の虞世南の人物像について学ぶ。 ・2つの「天風」の動画を視聴し、グループワークをする。 ・教科書P156、157から鑑賞の言葉を見つける。 ・1班は、第1印象を話し合い、ワークシート(1、全体から受ける印象)に記入する。＜直接的鑑賞＞ ・2班は、ワークシート(2、線質)を話し合い記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書P32を見て人物像に興味、関心を持たせる。 ・2つの動画を視聴し、特徴を捉えさせる。 ・2～3人のグループを3班作成させる。 ・教科書P156、157から鑑賞の言葉を見つけさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書P32を提示する。 ・指導者用デジタルコンテンツ集の動画を提示する。 ・教科書P156、157を提示する。 ・ワークシートの記入の仕方を提示する。

	<p><分析的鑑賞></p> <ul style="list-style-type: none"> ・3班は、ワークシート(3、字形)を話し合い記入する。 <p><分析的鑑賞></p> <ul style="list-style-type: none"> ・班ごとに黒板に記入する。 ・違いを比較し、全体で確認する。 ・全体で話し合い、ワークシート(4、構成)に記入する。 <p><総合的鑑賞></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの古典の違いを比較し全体で確認させる。 ・教科書P20、21の法帖を見て、全体の構成を考えさせる。 ・直感的鑑賞からの深まりを確認させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書P20、21を提示する。
<p>まとめ 5分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習内容を振り返る。 ・ワークシートに自己評価を記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の内容を振り返り、自己評価を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートの記入の仕方を提示する。

(授業の様子)



(動画視聴)



(板書)

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

動画により、運筆と表現、特徴を捉え、比較しやすかった。また、教科書に載っている「鑑賞の言葉」により、学習活動に意欲的に取り組むことができた。班ごとに発表し、意見交換など主体的学びにつながった。